郷土資料館 ふるさと講座・歴史系第２回目の様子

歴史の道を歩く！江戸時代のノツケ～野付通行屋跡・番屋跡遺跡

●と　　き　　令和８年１１月１日（日）午前９時３０分～１３時３０分
●と こ ろ　　野付半島ネイチャーセンター、野付通行屋跡・番屋跡遺跡
●ガ イ ド　　別海町郷土資料館　石渡一人
●参 加 者　　５名

天気も良くカモ類やオオハクチョウ、オジロワシ、オオワシ、タンチョウなどを観察しながら遺跡に向かいました。遺跡では、遺物（陶磁器類・金属製品）を採集したり、遺構などを良くみてもらうことが出来ました。

町民向けの講座であるが、半数以上が町外である。別海町の貴重な遺跡を紹介する良い機会であった。

参加者の感想

・一度だけでいいかと思っていましたが、感じが違うかも知れないので、何年か後になると思いますが、４月にも来てみたいです。シカも鳥も見てみたいです。長い長靴はいてきます。

・最初にスライドを見て説明を聞いたことで、一層興味深く感じた。今後潮位を見て実施すれば、不安なく開催できると思う。また、機会があれば参加します。

・そう簡単に行けない場所だからこそ行ったかいがありました。これから文献をみたら、もっと記憶に残るかもしれません。

・めずらしいツアーに参加できて楽しかったです。歩きにくいところがあり大変な思いもしましたが、歴史をくわしく知ることができました。

・通行屋等の先端部について、わからなかったような部分を学ぶことができ、とても有難かったです、今立ち並んでいる番屋さん以外に数多くあったことを申しわけないのですが今回知りました。